

第3日 3月30日(日)

研究発表IV

	A会場(大講義室)	B会場(101講義室)	C会場(102講義室)	D会場(201講義室)	E会場(206講義室)	F会場(208講義室)
9:00 ~ 9:30	美術教育史の教材としての『聖職の碑』 吉田貴富(山口大学)	4,5歳児のつぶやきと鑑賞 —美術館と保育所の連携活動の記録から 森芳功, 亀井幸子, 竹内利夫(徳島県立近代美術館)	小学校における集団がもたらす造形活動 蝦名敦子(弘前大学)	エクステンジプログラムにおける造形教育の取組み 大塚習平(ソニー学園湘北短期大学)	造形教育とアタッチメント理論についての一考察 岡照幸(国立音楽大学附属小学校)	CMSを用いた美術教育のためのWEBサイト構築 伊藤裕貴(福井県立藤島高等学校)
9:35 ~ 10:05	教員養成の高度専門化に向けた美術教育カリキュラム(1) 新聞伸也(滋賀大学)	教育思潮・芸術思潮としての『芸術による教育』 —成立の思想的背景を探る試み— 山本朝彦(鳴門教育大学) 宮脇理(Independent Scholar/元・筑波大学教授)	身体的な学びを取り入れた映像メディア表現による協同学習の実践的研究 鈴木紗代(館林市立第十小学校) 茂木一司(群馬大学)	表現活動を活性化する言葉の役割 木村早苗(松山市立高浜小学校)	アトリエのある保育～乳幼児の姿・表現・育ち～ 照沼晃子(関東学院大学)	小学校における水彩絵の具の造形操作を生かした絵画表現意欲を促す題材の実践的研究 岡田温子(奈良教育大学大学院)
10:10 ~ 10:40	粘土を使った活動実践とその可能性 ～大学、地域学校園、および近隣地域での実践より～ 加藤可奈衛(大阪教育大学) 岡田陽子(大阪府河南町立近つ飛鳥小学校)	次世代「ものづくり教育のCurriculum構想」への助走 —中国・義烏塘李小学校における「剪纸(せんし/切紙)」授業に関する考察から— 佐藤昌彦(北海道教育大学) 徐英杰(筑波大学博士後期課程) 宮脇理(Independent Scholar/元・筑波大学)	美術教育における「自由」を考える —理論探求の場から— 谷口幹也(九州女子大学) 西村德行(筑波大学付属小学校)	美術科における自己調整学習の分析 春野修二(福岡教育大学附属小倉中学校)	擬態語を用いた授業実践についての一考察 西園政史(聖徳大学附属女子中学校高等学校)	中等美術科教員養成における教職レディネスの形成 —省察的活動を導入した「中等教科教育法I(美術)」の実践を通して— 竹内晋平(奈良教育大学)
10:45 ~ 11:15	ものをつくる経験が減少していく時代の造形教育を考える —保育者養成課程における事例— 葉山登(横浜創英大学)	プラチナ・トーク<特別招待発表> 学会草創期の思い出 花篤實(大阪教育大学名誉教授)	美術教育における「自由」を考える —授業実践の場から— 西村德行(筑波大学付属小学校) 谷口幹也(九州女子大学)	美術史の知見を人々に伝える試み: 横浜異文化表象ミニ展覧会を事例に 井上由佳, 野呂田純一(文教大学) 鈴木智香子	図画工作科における英語活動 —図画工作科でできること— 樋口和美(福岡教育大学)	
11:25 ~ 12:55	美術教育史研究部会 地方美術教育史の諸相II 花篤實 長瀬達也 有田洋子	工作・工芸領域部会 学社連携による工作・工芸教育支援について 齋藤学	乳・幼児造形研究部会 「児童期につながる幼児の造形—基本理念と実践—」 清原知二 丁子かおる	アート&ケア研究部会(仮) アート&ケア研究部会(仮)設立準備会 茂木一司		

※ プログラムの内容については変更する場合があります。

発表者の方へ

- まれにノートパソコンとプロジェクタを正しく接続しても、プロジェクタ側でノートパソコンからの信号を検知しない(画像が投影されない)場合があります。このようトラブルを未然に防ぐため、休憩時間や会場が使用されていない時間帯等に、該当の会場にて接続テストを実施していただくことをお勧めいたします。
※ お手持ちのパソコンの解像度・周波数等が高く設定されていることが上記トラブルの原因となる可能性があります。この場合は、「画面のリフレッシュレート」を低く設定することで解決する場合があります。
※ 音声出力には対応していません。
- 研究発表の進行は、次のように行います(時間厳守をお願いします)。
—鈴:15分経過、二鈴:20分経過、三鈴:30分経過(質疑応答終了)